

学校教育目標

中学生時代は、人生におけるもっとも重要な成長期である。学校教育は、家庭や地域社会の教育と相互に連携しながら、独自の教育目標をもって、豊かな学校生活を創造しなければならない。また、日常の生活指導にあたっては、教育指針として、常に教育目標を自覚し、具現化しながら、望ましい生徒像を目指す学校づくりを進めなければならない。

【教育目標】

最大の自己実現

- ・健康で明朗な生徒
- ・探求心おう盛な生徒
- ・心豊かな生徒
- ・責任を果たす生徒

最大の社会参加

具体目標

教育目標	具 体 目 標	項 目
健康で明朗な生徒 (健康)	1. 健康でたくましい体をもつ 2. 体を鍛え、進んで運動に参加する 3. 衛生や安全に心がける 4. 最後まで努力する粘り強さをもつ 5. 明るく生き生きとした生活態度を身につける	健康 積極性 安全 耐性 明朗 闊達
探求心おう盛な生徒 (学習)	1. 常に問題意識をもち、意欲的に学習する 2. 基礎的な知識・技能・態度を身につける 3. 自ら判断し、発表する態度・能力を養う 4. 豊かな創造性をもち、創意工夫に心がける 5. 学ぶことの尊さと喜びを知る	探求心 学力 判断力 創造性 自主性
心豊かな生徒 (愛情)	1. 友情あつく思いやりのある心をもつ 2. 自然・人間・物を大切にし、感謝の気持ちをもつ 3. 美を求め、情操豊かな生活をする 4. 礼儀正しく、節度ある生活をする 5. 生活を工夫し、文化を創りだす	友情 平和 人間愛 自然愛 情操 審美感 基本的な生活習慣 知性
責任を果たす生徒 (社会性)	1. 自己の責任を自覚し、積極的に行動する 2. 進んで集団生活に参加し、集団の仕事に責任をもつ 3. 自治の精神を大切にし、豊かな自治能力をもつ 4. 集団の決まりを守り、協力する態度を身につける 5. 労働の意義を知り、社会に奉仕する	責任感 連帯感 自治精神 正義感 社会参加 奉仕

最大の自己実現

最大の社会参加

■ 明朗で健康な生徒

健康でたくましい体を持ち、粘り強く努力する生徒・希望にみち、明るく生き生きした生徒の育成を目指す。明るい人間関係に支えられ、自由の気風旺盛で、澁澂とした学校づくりを志向する。体育活動を盛んにし、運動を通して、一層体力の向上を図るとともに、たくましい精神を育て、将来、社会に強く生きる実践人としての素地を養う。

■ 探求心おう盛な生徒

進んで学習に励み、自ら探究する主体性のある生徒、豊かな創造性を持ち、真摯に学習に取り組む生徒の育成を目指す。

生徒の自発性・自主性を重んじ、創造の喜び、学ぶ喜びをもたせるとともに、基礎的な学力をしっかりと身につけた生徒を育てる。

教育活動には、生徒の主体性を尊重する創造的活動を積極的に取り入れ、将来にわたって、自己の向上を図るよき学習人としての素地を培う。

■ 心豊かな生徒

みずみずしい感情と自然や人間の尊さを理解する暖かい心をもった生徒・礼儀正しく、素直な心を持ち、友達を大切にする生徒・平和を尊び、人間や自然を愛する生徒の育成を目指す。

生徒同士の間人間関係を和やかなものとし、美しく潤いのある環境を創るとともに、文化活動を盛んにする。このことを通して、情操と人間性豊かな文化人としての素地を培う。

■ 責任を果たす生徒

学級集団の一員として、自己の使命・責任を自覚し、社会的連帯感を大切にする生徒・自治活動に積極的に参加し、自己を高め、集団を高めようとする生徒の育成を目指す。

学級会・生徒会など自治活動を盛んにし、すべての生徒がこれに積極的に参加するように心がけ、自治精神と自治能力の高揚に努める。

学校行事など、諸活動を通して、集団的訓練を盛んにし、常に責任と協力の態度をもつようにする。このことを通して、将来有為な社会人としての素地を培う。